

## JOMF 派遣医師便り (2016. 3)

### ◆ジャカルタ◆

### ジャカルタでの半年、No. 2

#### JJC 医療相談室

伊藤 通敏

ジャカルタに、昨年8月から赴任して、約半年が、経ちました。  
初めての、海外生活でしたので、最初は、緊張と不安がありました、  
今は、少なくはなってきました。  
そこで、ここ最近、感じたことを。

#### 4) インドネシア人のお喋り

JJC 医療相談室は、WISMA KYOAI のビル6F、共愛メディカルの一室を  
間借りしています。

インドネシア人医師も、数名、在籍していて、インドネシア人の、  
検診や診察をしています。

共愛メディカルの受付を、過ぎると、左右に分かれていて、  
右は、インドネシア人用、左が、日本人用の待合室となっています。  
その待合室の、様子が、大きく違うのです。

右のインドネシア人の待合室の多くの方が、しゃべる、  
また、そこで食べる、ここは、クリニックかと、思ってしまう。  
それに比べ、左の日本人の待合室にいる方は、新聞、雑誌を読んだり、  
はたまた、パソコンで仕事をしたり、皆さん、静かにしています。  
まず、何か食べている人は、いません。  
良い悪いは別として、文化の違いなのでしょうかね？

#### 5) 女性のお化粧が濃い

インドネシア女性の多くは、南国特有の目鼻立ちがはっきりして、魅力的です。  
また、髪の毛も黒くて長く、美しい女性が、多いように思われます。  
化粧しなくても、じゅうぶんとはっきりした目鼻立ちなのに、  
そこに輪をかけて、これでもかと言うほどに、目、眉、口に、濃い化粧が、  
施されています。残念なことに、too much なのです。  
特に、インドネシアのテレビに登場する女性の多くが、濃い化粧をしているためか、  
皆、同じ様に、見えてしまいます。  
(まあ、日本でも、若いタレント女性の、見分けが付きませんが)  
もう少し、控えめなお化粧をしたら、もっと魅力がアップすると思うのです。

以上、これからも、まだまだ、ディープな、インドネシアを感じていきたいと思えます。